

公開講演会

入場無料・要申込

2050年ゼロエミッションに 向けて- CO₂吸収と排出抑制 に向けた研究戦略 -

講師 山村 寛 氏

中央大学 社会理工学部 人間総合理工学科 教授

カーボンニュートラルの実現には、CO₂の「排出抑制」と「吸収」の両輪が欠かせない。本講演では、AIやセンサーを用いた下水処理の省エネ運転によるGHG削減と、微細藻類によるCO₂固定・資源化、嫌気処理での高品質ガスの生産などの研究戦略を軸に、2050年ゼロエミッションに向けた上下水道の将来像を展望する。

講師プロフィール

香川県出身。2008年、北海道大学大学院工学研究科 博士後期課程を早期修了（博士(工学)）。旭化成株式会社に水処理膜の研究開発に従事した後、2012年に中央大学へ着任。2015年 准教授、2020年より教授（現職）。



専門は膜処理を核とした水処理イノベーション。浄水・下水処理に加え、海水淡水化膜のアップサイクル、PFASの処理・分解、カーボンニュートラル型上下水道システム、水インフラへのAI活用などを研究している。日本水環境学会「膜を利用した水処理技術研究委員会」委員長、東京都下水道局の脱炭素化に向けた有識者委員、水循環基本法フォローアップ委員会 幹事などを歴任。日本水環境学会 論文奨励賞（廣瀬寛）ほか受賞。産業財産権 20件以上。

日時・会場

2026年10月1日(水)
14:00 - 16:00 (開場13:30)

新宿区立牛込筆筍区民ホール
東京都新宿区筆筍町 15番地

聴講申込は、締め切りました。
講演会は、予定どおり開催しました。
多数のご聴講、ありがとうございました。

聴講申込

申込：「10月1日講演会希望」と記載、会社名・所属・氏名・連絡先電話番号を明記の上、メールにてお申し込み下さい。
9月28日まで受け付けますが、定員（150名）に達した場合は、その時点で締め切らせていただきます。
メール：t_homepage@setsubikyo.or.jp
TEL：03-3346-3051

- ・地下鉄：都営地下鉄大江戸線「牛込神楽坂」A1出口より徒歩0分
 - ・東京メトロ東西線「神楽坂」2番出口より徒歩10分
 - ・都バス：飯62系統 小滝橋車庫前～都営飯田橋駅 または、橋63系統 小滝橋車庫前～新橋駅「牛込北町」下車
- * 駐車場はございません。お車でのご来館はご遠慮ください。



一般社団法人 東京下水道設備協会